

投資的事業評価調書（新規）

課室名	港湾課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	港湾課長 高崎 伸彦 (藤原 謙治)	内線	4440 (4455)
-----	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	海岸事業	事業名	事業区間	総事業費	約 6 . 5 億円										
		海岸環境整備事業 都志海岸	津名郡五色町都志												
所在地				着工予定年度	完成予定年度										
津名郡五色町都志				H 1 4	H 2 0										
事業目的			事業内容												
侵食対策 ・ 侵食が進む海岸線の防護と砂浜の復元を図る。 海辺環境の整備や利用の促進 ・ 健康保養施設と連携した海岸整備による地域の活性化 及び交流人口の拡大を目指す。			<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">護岸</td> <td style="width: 50%;">120 m</td> </tr> <tr> <td>突堤</td> <td>1 基</td> </tr> <tr> <td>養浜</td> <td>18,000 m³</td> </tr> <tr> <td>離岸堤</td> <td>125 m</td> </tr> <tr> <td>遊歩道</td> <td>120 m (360 m²)</td> </tr> </table>			護岸	120 m	突堤	1 基	養浜	18,000 m ³	離岸堤	125 m	遊歩道	120 m (360 m ²)
護岸	120 m														
突堤	1 基														
養浜	18,000 m ³														
離岸堤	125 m														
遊歩道	120 m (360 m ²)														
評価視点															
(1)必要性	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">安全・安心</td> <td>国土保全の必要性： 冬季風浪などによる侵食（年間約0.5m）防止を図る。 海岸侵食の防止による安全安心な海岸づくりを促進する。</td> </tr> <tr> <td>地域の活性化</td> <td>地域の活性化を推進の必要性： 『健康文化と快適なくらしのまち創造プラン事業モデル市町村』である五色町としてふさわしい施設整備を行うことにより海浜利用の増進を図る。 交流人口の拡大による地域の活性化を図ることができる。</td> </tr> <tr> <td>快適性・ゆとり</td> <td>地域の快適性・利便性を創出する必要性： 利用者の健康増進を図る海岸づくりにより、快適性・利便性を向上させる。</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>地域ニーズ： 健康づくりを推進する五色町より強い要請がある。 関連事業： 隣接する港湾局所管海岸はH12より事業（離岸堤工事）実施中 近隣の都志川改修工事がH8より事業（護岸工事）実施中 五色町は海岸と一体利用となる利便施設（駐車場等）を整備予定 五色町は海岸と連携した健康増進施設（タリテラ[®]-施設）の整備構想あり。</td> </tr> </table>					安全・安心	国土保全の必要性： 冬季風浪などによる侵食（年間約0.5m）防止を図る。 海岸侵食の防止による安全安心な海岸づくりを促進する。	地域の活性化	地域の活性化を推進の必要性： 『健康文化と快適なくらしのまち創造プラン事業モデル市町村』である五色町としてふさわしい施設整備を行うことにより海浜利用の増進を図る。 交流人口の拡大による地域の活性化を図ることができる。	快適性・ゆとり	地域の快適性・利便性を創出する必要性： 利用者の健康増進を図る海岸づくりにより、快適性・利便性を向上させる。	その他	地域ニーズ： 健康づくりを推進する五色町より強い要請がある。 関連事業： 隣接する港湾局所管海岸はH12より事業（離岸堤工事）実施中 近隣の都志川改修工事がH8より事業（護岸工事）実施中 五色町は海岸と一体利用となる利便施設（駐車場等）を整備予定 五色町は海岸と連携した健康増進施設（タリテラ [®] -施設）の整備構想あり。		
安全・安心						国土保全の必要性： 冬季風浪などによる侵食（年間約0.5m）防止を図る。 海岸侵食の防止による安全安心な海岸づくりを促進する。									
地域の活性化						地域の活性化を推進の必要性： 『健康文化と快適なくらしのまち創造プラン事業モデル市町村』である五色町としてふさわしい施設整備を行うことにより海浜利用の増進を図る。 交流人口の拡大による地域の活性化を図ることができる。									
快適性・ゆとり						地域の快適性・利便性を創出する必要性： 利用者の健康増進を図る海岸づくりにより、快適性・利便性を向上させる。									
その他	地域ニーズ： 健康づくりを推進する五色町より強い要請がある。 関連事業： 隣接する港湾局所管海岸はH12より事業（離岸堤工事）実施中 近隣の都志川改修工事がH8より事業（護岸工事）実施中 五色町は海岸と一体利用となる利便施設（駐車場等）を整備予定 五色町は海岸と連携した健康増進施設（タリテラ [®] -施設）の整備構想あり。														
有効性・効率性															
有効性															
効率性															
(2)有効性・効率性	費用対効果費B/C = 1.3 侵食対策による国土保全の向上が図れる。 海岸利用の促進による地域の活性化が図れる。 地元要望が強く、協力体制は整っている。														
(3)環境適合性	周辺景観に調和した施設整備を行う。（修景化等） 河口堆積土砂を養浜材に再利用することにより、資源の有効利用を行う。														
(4)優先性	隣接する港湾局海岸(H12～)と連携し、国土保全を図るためにも早急に事業を開始する必要がある。 健康で活力ある海岸域の創出は、周辺健康保養施設と連携した海岸利用の向上による地域の活性化を図るためにも必要である。 関連事業（都志川改修）で浚渫予定の河口堆積土砂を養浜材として有効活用し、安全安心な海岸づくりを行うためにも至急整備する必要がある。														
評価の結果	着手妥当	左の理由	上記内容により着手が妥当と認められた。												

